

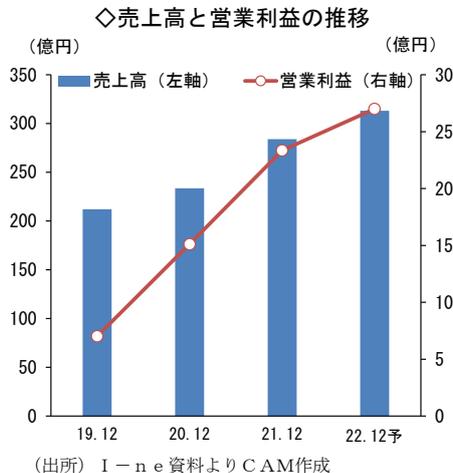
# 企業ニュース I-ne

(東証グロース : 4933) <https://i-ne.co.jp/>

作成者: 高見澤晶子

## ヘアケア用品や美容家電の開発・販売を手掛ける

2007年設立。ヘアケア用品、美容家電などの開発・販売を行っている。製造は外部に委託しており、自社で工場を持たないファブレス企業。AIシステムを活用して消費のトレンドをつかみ、オンラインでのテスト販売を通してヒット精度を高めてから、ドラッグストアやコンビニなどの実店舗に商品を本格投入する。当社が主力ブランドに位置付けるのは、ヘアケア用品「ボタニスト」、ヘアアイロン「サロニア」。この2ブランドで売上高の約8割を占める(21.12期実績)。2022年度より育成ブランドのポートフォリオを変更。禁煙サポート用品「ニコレス」、ヘアケア用品「ドロアス」「ヨル」の3ブランドにリソースを投下し、ボタニストとサロニアに次ぐブランドへの成長を目指す。



## 第1四半期の営業利益は上期計画を上回る進捗

22.12期・第1四半期(1-3月)の連結業績は、売上高が81億円、前年同期比12%増、営業利益が12億円、同27%増。営業利益は上期計画の8.5億円を上回り、好調なスタートとなった。ボタニストは前年同期のリニューアル品初回出荷の反動で減収だが、サロニアの新製品や育成ブランドの売上拡大でカバーし、2桁増収。利益面では、前期に実施した物流拠点の集約効果、定期配送や配送ルート最適化などにより荷造り運賃の対売上高比率が改善したことが寄与した。

22.12期の通期会社計画は、売上高が313億円、前期比10%増、営業利益が27億円、同16%増。会社は各ブランドの進捗を見極めたいとして上期および通期計画を据え置いたが、上振れの可能性は高かろう。ボタニストやヨルなど当社が強みとするヘアケア用品は配荷店舗数が順調に拡大しており、増収に寄与しよう。サロニアも、ヘアアイロンやヘアドライヤーだけでなく、他の美容家電に横展開していくことで持続的な成長を目指す。また今春に新規ブランドをリリースしており、これらの今期および来期の売上貢献にも期待したい。

## [株価動向・投資判断]

主力ブランドを中心とした力強い成長が期待できよう。育成ブランドも順調に売上高を拡大しており、主力ブランドに次ぐ収益の柱となるか注目したい。

<4933 Ine 業績: 日本基準>

[今期予想の配当金は発行会社予想]

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株利益	1株配当
	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	円	円
20.12	23,363 ( 10)	1,512 ( 115)	1,389 ( 114)	905 ( 95)	123.2	0.00
21.12	28,397 ( 22)	2,335 ( 54)	2,330 ( 68)	1,244 ( 37)	143.0	0.00
22.12 予	31,300 ( 10)	2,700 ( 16)	2,650 ( 14)	1,600 ( 29)	183.0	0.00



[主要株価指標] (売買単位: 100株)	
株価(2022/6/17)	3,330 円
年初来高値(高値日)	4,255 円(22/5/16)
同 安値(安値日)	2,336 円(22/1/27)
予想P E R(22.12予)	18.2 倍
1株株主資本(PBR算出用)	1,054.1 円
P B R	3.16 倍
予想配当利回り	0.00 %
(1株当たり配当金年0.00円)	
R O E(21.12)	16.2 %
発行済み株式数	874 万株